

腰痛予防モデル施設研修



現場での腰痛問題を一緒に考えていきませんか？

腰痛対策は組織で行う事が重要です。

皆さんで取り組むことは、職員の腰痛予防・利用者様の自立、人材の定着・確保、

介護業界のイメージアップにつながります！！

【研修先一覧】※「別紙1、2」にて各施設を紹介しています。

地域	施設名	住所
県北	特別養護老人ホーム サン豊浦	日立市
県央	特別養護老人ホーム うみべの家	大洗町
	特別養護老人ホーム 桜の郷元気	茨城町
県南	特別養護老人ホーム こほく	土浦市
鹿行	特別養護老人ホーム 松寿園	鹿嶋市
県西	青嵐荘 特別養護老人ホーム	結城市

※「茨城県介護職員腰痛予防モデル施設」とは…近年高齢者福祉施設等における介護職員の腰痛による労働災害が増加しており、職員の離職の大きな原因となっています。このような中で、当会では28年度より職員の腰痛軽減と利用者の自立支援を促進するために、腰痛予防対策に積極的に取り組んでいる施設を「茨城県介護職員腰痛予防モデル施設」に指定しています（6施設）。モデル施設では、他の介護施設から研修生を受け入れ、腰痛予防技術指導及び対策の普及・促進を図っています。

【開催形式】 ①（モデル施設へ）訪問形式 14：00～17：00（3時間以内）

②オンライン形式（ZOOM使用）13：30～15：30（2時間）

【申込方法】（別紙3）（別紙4）へご記入の上、FAXまたはメールにてお申し込みください。

【開催日について】はじめに申込書へご希望日を2～3日提示してお申し込みください。

【申込時期】ご希望日の一カ月以上前でお願いします。（モデル施設内で日程の調整を行う必要があるため）

◆受講された方へ「受講証」を当会より発行いたします。